

2019 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 インターナショナル
活動テーマ	国籍や年齢を問わずに非常時における自助・共助できる力の養成と実践をめざすワークショップ



自然災害が多発するなか、家庭での食品備蓄率は 20%と低い水準にとどまっています。非常食はまだまだ日常的な存在ではないことは事実ですが、本事業では非常時の対応法について踏み込んで考え、身近なレトルト食品やキャンプ用品を使って簡単に備える方法や、多様な人がいるなかで助け合うために柔軟な対応力を身につけた人材を地域に増やすことを目指します。

昨年度の「非常食」を使った防災啓発ワークショップの続編として、今年度は「レトルト食品」と「アウトドア食品」を使った防災啓発ワークショップを開催し、日常生活や楽しさの延長線上にある防災について参加者とともに学びます。

今年度の第 1 回イベントでは「レトルト食品」をテーマに、①神戸市の防災担当者から同市の災害備蓄体制と家庭備蓄の重要性についての講座、②参加者とともに様々なレトルト食品の試食を通して家庭で備蓄したい食品の検討と評価を行いました。

第2回イベントでは「アウトドア食品」をテーマに、①神戸 YMCA のキャンプ指導員による災害時に使えるアウトドアの知恵やグッズについての講座、②参加者とともに様々なアウトドア食品の試食を通して家庭で購入したい食品の検討と評価を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため第2回は中止となりました。